

流行警報発令

令和5年11月17日（金）
感染症対策課
総務・感染症グループ
直通 087-832-3304
（内線 3257・3622）
担当：藪内・石田

咽頭結膜熱流行警報発令

○ 発生状況

令和5年第45週（11月6日～11月12日）の感染症発生動向調査で、小児科定点（28 定点医療機関）あたりの患者数が3.18人（患者数89人）となり、流行警報発令の基準値である1 定点医療機関あたりの患者数が3.0人を上回りましたので、流行警報を発令します。

西讃地区（1 定点医療機関あたりの患者数6.50人）、高松地区（1 定点医療機関あたりの患者数3.90人）では警報基準値を超えており、中讃地区（1 定点医療機関あたりの患者数2.22人）でも第37週に警報基準値を超えてから警報解除基準である1 定点医療機関あたり1.0人を下回っていない状況です。

○ 感染経路、予防策

咽頭結膜熱（プール熱）は、アデノウイルスの感染により、発熱、喉の痛み、結膜炎といった症状を来す、小児に多い病気です。

通常、夏季に流行しますが、冬季にも流行が見られることもあります。

ウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸い込んだり、手についたウイルスが口に入ったりすることで感染します。アデノウイルスにはアルコール消毒が効きにくいいため、石けんと流水による手洗いやうがいをするなどの感染予防に努めるようお願いします。

○ 咽頭結膜熱の患者数

※咽頭結膜熱の定点医療機関数 28 医療機関

	香川県 今シーズン		全 国 今シーズン		香川県 昨シーズン	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第36週(9月4日～9月10日)	31	1.11	3,972	1.26	1	0.04
第37週(9月11日～9月17日)	48	1.71	4,578	1.46	2	0.07
第38週(9月18日～9月24日)	44	1.57	4,145	1.32	1	0.04
第39週(9月25日～10月1日)	81	2.89	5,724	1.82	3	0.11
第40週(10月2日～10月8日)	62	2.21	5,846	1.86	2	0.07
第41週(10月9日～10月15日)	63	2.25	5,505	1.75	1	0.04
第42週(10月16日～10月22日)	68	2.43	6,811	2.16	3	0.11
第43週(10月23日～10月29日)	63	2.25	7,656	2.43	1	0.04
第44週(10月30日～11月5日)	82	2.93	7,718	2.45	4	0.14
第45週(11月6日～11月12日)	89	3.18	10,173	3.23	7	0.25

流行警報基準	香川県 今シーズン
3.0人／定点あたり 以上 （終息基準 1.0人／定点あたり 未満）	令和5年11月17日警報発令